

## “政治カフェで渡部伸二さんのお話を聞く”

反権力、脱原発、反戦平和、環境保全を思想的基盤とし、社会的弱者（障がい者、病者、高齢者、女性、子ども、在日外国人など）の視点に立って議論し、開かれた議会の実現を目指す渡部伸二さんは物静かな雰囲気ながら、政治への熱い思いを語った。渡部さんのまじめで誠実な人柄、政治家としての資質能力、阿部悦子さんが自信を持ってバトンタッチできる人だとじゅうぶん理解できた。

ところで、今はまったく盛り上がらない知事選の真っ最中、『伊方原発再稼働問題』が大きな争点のはずなのだけれど、中村時広知事は、いつも「現時点では白紙」と言ってきた。そして、国の考え方、四電の取り組み姿勢、地元の理解の3条件で判断するとしている。知事の言う「地元の理解」とは、伊方町議会、県議会の議決のことである。再稼働反対の陳情、請願は何度も何度も県議会に上がっているが、ことごとく即刻否決され不採択となっている。世論調査では、県内でもフクシマ以後ずっと再稼働反対が多数派だ。議会（政治）と世論の乖離ははっきりしている。

政治は、県議会は、誰のためにあるのか。有権者が無力感から無関心となってしまっても仕方がないと思える。「選挙に行くには、理由がある」は、愛媛県選挙管理委員会の投票を呼びかけるキャッチコピーであるが、とても虚しく聞こえてしまう。

しかしそれでも、政治を諦めない人たちがいる。渡部さんもそのお一人だ。県内のいくつかの市町議会で再稼働反対の意見書があがっている。東温市議会はその一番手だったが、そこには渡部さんの尽力があったようだ。「政治とは、情熱と判断力の二つを駆使しながら、堅い板に力をこめてじわっじわっと穴をくり貫いていく作業である」というマックス・ヴェーバーの言葉をまさに実践しているかのようだ。

しかし、4月の武井多佳子さんの市議会議員選挙で、組織を持たない市民派候補者の選挙の大変さを改めて思い知った。渡部さんには選挙までに、情報発信をどんどん行なってほしいと思う。インターネット、街頭演説、ミニ集会などなど。議員としてすばらしい資質を持っていても、有権者がそれを知らなければ投票行動にはつながらないのだから。

オール与党体制の県議会で、野党の議席を減らすわけにはいかない。市民派議員の議席をうしなうわけにはいかない。渡部伸二さんにはぜひ当選してもらいたいところだが、彼をまつやま市民にどう売り込むか。皆さんもお知恵をお貸してください。

子



<政治カフェのご案内> お茶を飲みながらのおしゃべりしませんか。気軽に来てください。

と き：2014年11月24日（月）13:00～15:00 ところ：生き生き政治ネット事務所

お 話：松尾和子さんを招いて 「フライブルクの暮らしから見たこと」

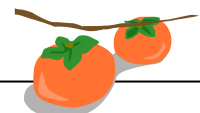
## ～議会傍聴記～

この日の武井さんの質問時間は20分、質問方式は一問一答方式でした。

質問は事前に出し、答弁者は市長も各担当部長も準備する時間を持ちこの日に備えます。本会議での質問に対する答弁者には前向きの姿勢が無く再質問にも同じ答えが返り、もっと勉強してよと市民感覚でがっかりの気持ちになりました。武井さんは内容をグラフで示し、より深い理解をと努力していました。他の議員は関係無いと決め居眠りしたり、隣と話したりの態度です。議員は真剣に聞き、各部長も縦割り行政なんて決めないで質問の意義を尊重し議会全員で、市民生活に必要な施策は何か、そうして担当はどう動くか、大切な税金をどう使うか、きちんと議論ができる議会であって欲しいものです。

広報「まつやま」と一緒に配られる「市議会だより」にはかなり詳しく報告されています、しかし、議場の様子は足を運ばないと見えません、皆さんも是非「議会傍聴」を！

中野鈴恵



事務所は月・水・金 10:00～16:00 で開けています。〈お問い合わせ 924-2485〉

## アンケート集計報告

～107人の方々にご回答いただきました。～



### ★暮らしの中で関心のあることは何ですか？（複数回答）

- 脱原発73人 ●医療・介護64人 ●憲法43人 ●子育て・教育31人
- 反貧困28人 ●水問題27人 ●財政23人 ●人権22人 ●仕事18人

### ★今困っていること、松山市政に対して思うこと

#### 市議会について

- ・市議会議員は市民の模範たれ。市職員は市民のため汗を流せ。もっともっと勉強せよ。（市職員）
- ・市議の不祥事が多く恥ずべきこと。しっかり人を見て選びたいものですね。そして、しっかり市民のために仕事をしてくれることを節に願っている。女性議員が多くなるといいですね。
- ・若い女性議員を増やす為に、議員の育児休業制度をも設けること。・市議会をオープンに。

#### 水問題

- ・松山市の水問題に熱心な人々は、土建業者ではないか。400億と言われる工事費がほしいのだろう。西条市（旧小松町）の農家で、不要な道前道後の水を買わされている人あり。松山市が頭を下げ金を出せば、水は近くから貰えるはず。出発時に断り金を出さなかったので、うらまれている。人口30万で水は足りていたから断った由。
- ・水は西条に頼らないでできるだけ、節水に努め自力でまかなえるよう努力するよう願う。

#### 福祉

- ・障がいのあるひとと健常者と同じ生活ができるよう、福祉と環境に取り組んでほしい。
- ・生活保護と介助費用 ・高齢者医療の充実 ・将来の子供達が生まれ育てやすい町づくりを。
- ・福祉の方の補助が手薄では。福祉作業所、介護士の方、福祉施設関係（保育所など）の賃金が安すぎる。
- ・声に出せない問題（DV、虐待、いじめ）などが、ないものとされている。議論されていない。

#### 財政

- ・未来を担っていく子どもたちのためにも、赤字解消！・税金の無駄使いはやめてほしい。
- ・増税一消費税が上がった分、それがどのように使われているかしっかり見極めてほしい。

#### 仕事

- ・働きやすい職場環境。パワハラについて。 ・上がりません。と言われ、給料が最低賃金のままでずっと皆当たり前で働かされていること。 ・企業誘致して若者の仕事を確保して欲しい。

#### 原発

- ・伊方原発を1日も早く廃炉に、広島生まれの広島育ちにとっては、原発は原爆です。戦争はダメ！
- ・伊方原発が事故を前提に再稼働されようとしていることに対する当事者意識が議会に見られない。
- ・原発避難者やその他の理由で、松山市外から、市内の人口移動が増えていると思うが、移住されて来られる方々への社会的下支えや支援がどのようにされているのか。

#### 都市計画

- ・「愚陀仏庵を本来の場所（二番町）に復元する」、俳句・子規の町としてぜひ復元すること。・松山城を大切にしたい都市景観づくりを。・街のバリアフリーなど。・花園町通りの改造は全く不要ですし、良くならないと思う。・下水道完備に向けて取り組んでいただきたい。
- ・市内の車を規制し歩く人（歩道）自転車の人（自転車道）の動きやすい環境に。そうすれば環境にもいいし、ゆるゆると散歩もできるような気がする。

#### 観光

- ・松山市は観光に力を入れすぎる余り、B級グルメ等に走りすぎているように思う。安いを追うよりも地元の良い食材を使って、この食生活を徹底しているから病気が少ないし、環境を破壊していないという見本の都市になればいい。

関心のあること第1位—脱原発、第2位—医療・介護、第3位—憲法でした。安倍政権で大きく変わるものばかり、しっかりと動きを見据えながら取り組みます。また、数々の貴重なご意見は市政に反映させていきたいと思っております。紙面の都合上、全てを掲載できず申し訳ありません。早速取り組んでいるものもあります。今後議会報告等を通して、お知らせいたします。

みなさま、ご協力ありがとうございました。

武井多佳子

